

男女共同参画社会づくり推進活動報告書

ふくしま女性活躍応援会議

## 女性活躍推進を実践するための職場づくり

～選ばれる企業になるために～

開催日時 11月12日 (金) 13:40～15:35

会場 ビックパレットふくしま

講師 二瓶 美紀子氏 (ワーク・ライフバランスコンサルタント)

### 【講演】

二瓶氏は、外務省に入省し結婚。働きながら2児の子育てをしている時に感じた不満は、夫に対してであったが、退職をし夫のアメリカ合衆国駐在に同行して、アメリカのワークライフバランスの考え方(誰もが自分の生活を充実させるための労働であって、まず家庭、子育てを優先する)に「子育て、働くことへの不満は家庭の中ではなく、社会にある」と気づく。

その後日本において、女性の働き改革ワーク・ライフバランスコンサルタントとして活躍する。二瓶氏は全国にクライアントがあるが、特に夫の故郷でもある本市においてもご尽力されている。

男性も女性も輝き活躍できる職場づくりについて企業の取組み事例の紹介があった。特に残業を無くす「カエル会議」は会社が理想的でありたい姿を明確にすることで、職場の課題点を見つけ出し、チームで解決していくことができるとして、会社全体の働き方の見直しにより業績が上がる結果が出ていくと語られた。男性の育児休暇(育休)が進まない原因に「職場の風土、いちどに長期休業する難しさ、育休中の収入減」などで、課題解決のためには新たな制度や制度変更が必要となったことから、育休取得のための法改正が令和4年4月より行なわれる。二瓶氏の講演は、ワークライフバランスの重要性から女性が結婚・出産しても子育てをしながら働き続けることができる社会にしていく事と、男性の家庭における役割を求められ育休によって家庭がより良いものとなっていくことがより具体的に理解できた。働き方改革では「イクボス」宣言をする企業が大きな評価となり、誰もが持続可能な輝き活躍できる環境になることが期待できると感じた。

### 【トークセッション】 女性が働き輝くために大切なこと

進行役 ・内堀県知事

出演者 ・二瓶美紀子氏 ・福島インフォメーションリサーチ&マネジメント 橘あすか  
代表取締役 ・住友ゴム工業白河工場長面川寿彦氏

- ・女性従業員の声を受け止めた環境づくり「きらり」を女性の手で確立、拡大を図る。
- ・女性が働き輝く環境を作ることは、男性の働く環境も変わる

4人それぞれが実施している女性が輝き活躍できる職場づくりの取組について熱く語られた。このような取組みが、多くの職場に広がっていくことを期待したい。

令和3年12月9日

令和3年11月12日女性活躍応援会議参加事業報告書  
収支決算書

収入の部

項目	決算額	備考
自己負担額	2,840	@1,420×2名（山崎捷子、大山享子）
会津若松市助成金	2,800	対象経費の1/2 ※上限ひとり5,000円
合計	5,640	

支出の部

項目	決算額	備考
交通費(高速バス)	4,400	会津若松市～郡山駅往復 @2,200×2名
交通費(路線バス)	1,240	郡山駅～ビックパレット往復 @620×2名
合計	5,640	